



新型車両「700形」の製造が進んでいます

～ 安全・安心のさらなる向上、環境負荷を低減し、ご利用の皆さまに愛される車両を目指します ～

江ノ島電鉄株式会社では、2026年度の営業開始を予定している新型車両「700形」（2両編成×2本）の製造が進んでいます。このたび、その進捗状況をお知らせします。

本車両は500形以来、約20年ぶりとなる新型車両で、安全・安心・快適性の向上と環境負荷低減を進め、既存の1000形に代わる次世代を担う車両と位置づけております。

今回は、700形の製造の様子と完成イメージをご紹介します。

1. 構体

江ノ電沿線の塩害環境を考慮し、前面部を含め、車体はオールステンレスとし、防錆性を高めています。



江ノ島電鉄(株)/無断転載・使用禁止

2. 塗装

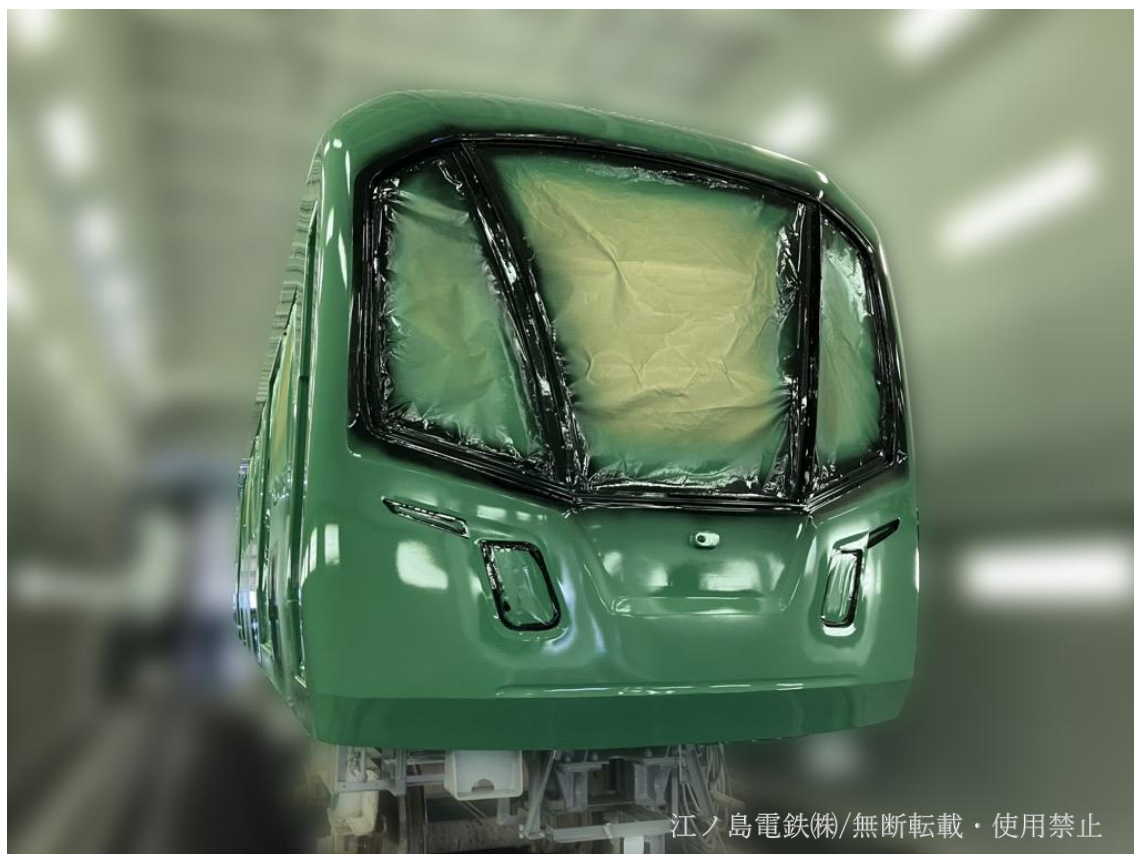
(1) ステンレス車体へ錆止めを塗布します。



(2) パテを塗り、表面をなめらかにします。

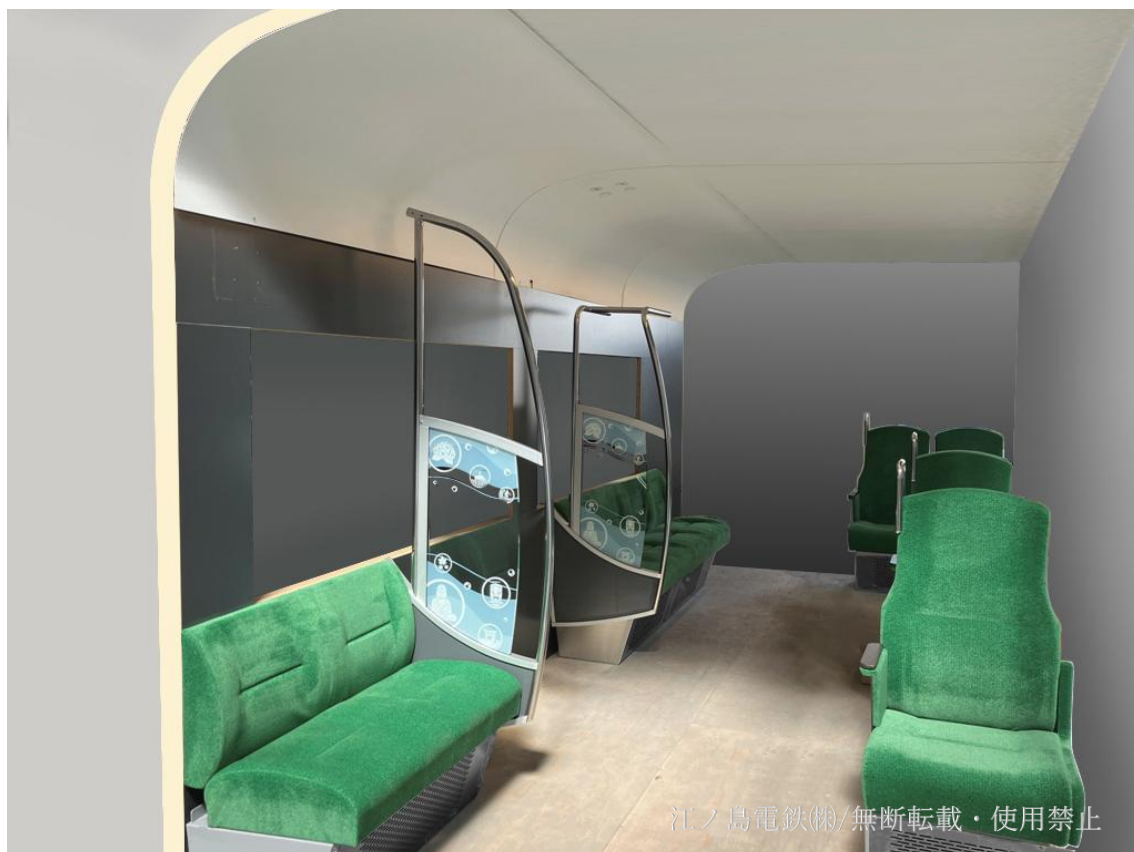


(3) タンコロから歴代車両へと続く伝統色、グリーンへ塗装します。



3. 室内

相模湾の眺望を楽しめるように、海側クロスシート、山側ロングシートを配置した車内の内装が完成しました。



4. 全体完成イメージ

沿線の風景をよりお楽しみいただけるよう、前面および側面の窓を大きくし、眺望性を高めました。



《新たな日常を700形とともに》

2026年度デビューの“ニューフェイス”にご期待ください。

※本資料記載の情報は現段階での計画です。今後、内容が変更となる場合もあります。

※当サイトに掲載されている画像・写真・イラスト等の無断転載・使用を固く禁じます。著作権は当社または提供元に帰属します。

以上